札幌医科大学医学部の教育課程、授業科目履修方法、試験及び進級取扱いに関する規程

平成19年4月1日規程第97号

（趣旨）

第１条　この規程は、札幌医科大学学則（平成19年規程第50号。以下「学則」という。）第12条及び第12条の２の規定に基づき、医学部の教育課程及び授業科目の履修方法を定めるとともに、学則に定めるもののほか、授業方法、試験及び進級の取扱い等に関して必要な事項を定めるものとする。

（教育課程）

第２条　教育課程は、別表第１のとおりとする。

（科目の履修方法）

第３条　学生は、前条に規定する教育課程において、現に在籍する当該学年の科目を履修しなければならない。

２　第12条又は第13条の規定に基づき原級留置となった学生（以下「原級留置学生」という。）は、翌年度に当該学年の全科目（実習科目を除く。）を履修するものとする。ただし、特別な配慮が必要とされる学生については、再履修の内容について教務委員会が検討し決定する。

（履修の制限）

第３条の２　次の各号に定める授業科目については、履修条件を設け、条件を満たさないときは当該科目の履修を制限する。

(1) 別表第１に定める第４学年科目「臨床実習」は、第４学年科目「医学概論・医療総論４」及び「臨床入門」の全単位を修得していることを履修条件とする。

（履修届）

第４条　選択科目の履修に当たっては、選択科目履修届（別記第１号様式）を所定の期日までに学部長に提出しなければならない。

２　前項により届け出た科目を他の科目に変更する場合又は履修を取り消す場合は、選択科目履修変更（取消し）届（別記第２号様式）を所定の期日までに学部長に提出しなければならない。

３　学部長は、前２項の届出があったときは、医療人育成センター長に通知するものとする。

（授業方法）

第５条　授業は、講義、演習（ロールプレイ、課題学習、作業・調査・議論を伴う学習、グループワーク、研究室配属等）、実験、実習（基礎医学実習、早期体験実習、学外の関連施設実習、多職種連携実習、シミュレーション実習、実技チェックリストを用いた臨床実習等）若しくは実技のいずれかにより又はこれらの併用により行う。

２　能動的な学習を促すために、多様なメディアを高度に活用した遠隔授業などの授業方法も取り入れる。

３　授業方法は面接授業を主とするが、一部を遠隔授業とすることができる。

４　遠隔授業の実施に関する事項は、別に定める。

（単位の計算方法）

第５条の２　各科目の単位は、次の各号の区分に応じて各号に揚げる基準により算出する。

(1)　講義　15時間をもって１単位

(2)　演習　30時間をもって１単位

(3)　実験、実習（臨床実習を除く。）及び実技　45時間をもって１単位

(4)　臨床実習　30時間をもって１単位

（既修得単位等の認定）

第６条　学則第14条の規定に基づき、他の大学、短期大学又は高等専門学校において修得した単位を、本学における科目の履修により修得したものとみなすことを希望する者は、既修得単位

認定申請書（別記第３号様式）を所定の期日までに学部長に提出しなければならない。
２　学部長は、前項に定める既修得単位認定申請書を受理したときは、教授会の議を経て、30単位を限度としてこれを認定する。
３　学則第13条及び第14条第２項に規定する文部科学大臣の定める学修として、本学における科目の履修とみなすものは、国際教育交換協議会が認定するTest of English as a Foreign Language（TOEFL）と公益財団法人日本英語検定協会が認定するInternational English Language Testing System（IELTS）とし、認定する科目及び単位数は別表第２のとおりとする。ただし、この学修は、申請日から起算して２年以内に修得したものに限る。
４　前項による単位認定を希望する者は、英語検定試験による単位認定申請書（別記第４号様式）を所定の期日までに学部長に提出しなければならない。
５　学部長は、前項の単位認定申請書を受理したときは、教授会の議を経て単位を認定する。
６　学部長は、外国人留学生が入学するに当たって受験した日本語能力試験の結果が特に優れている場合には、教授会の議を経て、日本語に係る科目の履修を免除し、単位を認定することができる。
７　前２項に基づき認定する単位は、第２項の規定により認定する単位と合算して30単位を限度とする。
８　学部長は、第２項のうち医療人育成センターの教員が担当する授業科目並びに第５項及び第６項の認定に当たっては、その認定の審査を医療人育成センター長に依頼して行うものとする。

（単位の授与及び授業科目修了の認定）

第６条の２　学則第15条の規定に基づき、授業科目の科目担当責任者は、原則として学年末に、授業科目の単位の授与及び授業科目修了の認定を行うものとする。
２　２つ以上の学年にわたり授業を行う授業科目については、当該授業科目の最終の学年末に、授業科目の単位の授与及び授業科目修了の認定を行うものとする。

（試験）

第７条　試験は、定期試験、中間試験、共用試験CBT（Computer Based Testing：コンピュータによる多選択肢試験）、Pre-CC OSCE（Pre- Clinical Clerkship Objective Structured Clinical Examination：診療参加型臨床実習前客観的臨床能力試験）、Post-CC OSCE（Post-Clinical Clerkship OSCE：診療参加型臨床実習後客観的臨床能力試験）、卒業試験、追試験及び再試験とし、筆記、口答又は実技その他科目担当責任者が別に指定する方法により行うものとする。
２　前項の試験は、それぞれ次の各号のとおり行うものとする。
(1) 定期試験　学年末又は各科目の所定の授業終了後に行うものとする。
(2) 中間試験　必要に応じ随時行うことができるものとする。
(3) 共用試験CBT及びPre-CC OSCE　臨床実習に参加する学生に必要な基本的知識の理解度及び診察、技能及び態度の到達度を評価するために、別表第１に定める第４学年科目「臨床入門」の所定の授業終了後に行うものとする。なお、試験問題は公益社団法人医療系大学間共用試験実施評価機構の共用試験により実施するものとする。
(4) Post-CC OSCE及び卒業試験　卒業時に必要な臨床上の知識と技能の到達度を評価するために、別表第１に定める第６学年科目「総合講義」の中で行うものとする。なお、Post-CC OSCEに係る試験問題は、公益社団法人医療系大学間共用試験実施評価機構の共用試験により実施する。この場合において、本学独自の試験問題を追加することができるものとする。卒業試験は、別に定める方法により２回行うものとする。
(5) 追試験　定期試験等の受験資格を有する者が、病気その他の事由により当該試験を受験できないときに、あらかじめ定期試験等欠席届（別記第５号様式）を当該科目の科目担当責任者に提出し、正当な理由があるものとして認められた者に対して行う。ただし、やむを得ない事由によりあらかじめ届け出ることができなかったときは、その事由を付して直ちに届け

出なければならない。
(6) 再試験　定期試験、追試験、共用試験CBT、Pre-CC OSCE、Post-CC OSCE又は卒業試験において不合格となった者に対して、当該不合格の科目について行うことができる。
3　試験の期日は、原則として、次の各号の区分に応じ当該各号に掲げる期日までに掲示するものとする。
(1) 定期試験　試験実施の２週間前
(2) 共用試験CBT、Pre-CC OSCE、Post-CC OSCE及び卒業試験　試験実施の２ヶ月前
4　試験に関し、前３項に定めのない事項については、別に定める。
（試験に係る受験料）
第７条の２　共用試験CBT、Pre-CC OSCE及びPost-CC OSCE（前項第２項第４号ただし書を適用した場合を含む。）に係る受験料は、学生の負担とし、公益社団法人医療系大学間共用試験実施評価機構に支払うものとする。
（試験その他の審査を受ける資格）
第８条　試験その他の審査を受けるために必要となる学則第15条第２項に規定する所定の期間の計算は、次の各号の履修時間によるものとする。
(1) 講義及び演習授業時間の３分の２以上
(2) 実験、実習及び実技授業時間のすべて
2　特別の理由により前項各号の期間に満たない者については、当該科目の科目担当責任者が成業の見込があると認め、かつ、教授会の議を経て学部長が承認した場合に限り、前項の規定にかかわらず、試験その他の審査を受けることができるものとする。
（再試験の受験資格）
第９条　不正行為により試験が不合格となった者は、当該不合格となった科目の再試験を受験することができない。
（共用試験及び卒業試験の受験資格）
第10条　共用試験CBT及びPre-CC OSCEは、共用試験実施前の第４学年後期までの必修科目全単位（「医学概論・医療総論４」及び「臨床入門」を除く。）を修得している場合に受験することができる。
2　Post-CC OSCE及び２回目の卒業試験は、第４学年から第６学年までの「臨床実習」の必要単位を修得している場合に受験することができる。
（成績評価の基準等）
第11条　試験（共用試験CBT、Pre-CC OSCE、Post-CC OSCE及び卒業試験を除く。）その他の審査により行う成績評価は、当該科目ごとに100点を満点とし、次の区分とする。

評語	達成度	評価点	合否種別
優	科目の到達目標を十分に達成している。	80 点以上	合格
良	科目の到達目標を達成している。	70 点以上 80 点未満	
可	科目の到達目標を最低限度達成している。	60 点以上 70 点未満	
不可	科目の到達目標を達成していない。	60 点未満	不合格

2　共用試験CBTは､全国医学部長病院長会議あるいは公益社団法人医療系大学間共用試験実施評価機構が提示する最低合格ラインに基づき判定する。
3　Pre-CC OSCE、Post-CC OSCEについては、試験で実施するすべての分野において満点の6割以上の点数の場合に合格とする。なお、公的化された場合は、公益社団法人医療系大学間共用試験実施評価機構が提示する最低合格ラインに基づき判定する。
4　卒業試験は、総合点の６割以上の点数の場合に合格とする。
5　再試験において、合格した場合の成績・評点は60点とする。
6　２つ以上の学年にわたり授業を行う授業科目について、履修途中における評価を必要とする

場合は、合又は否とする。
７　成績評価の基準等に関し、第１項から第７項までに定めのない事項については、別に定める。
（成績等の通知）
第 11 条の２　第１学年、第２学年、第３学年、第４学年及び第５学年の成績等は、翌年度４月末頃まで学生に通知する。
２　第６学年の成績等は、毎年２月末頃までに学生に通知する。
（進級の制限）
第12条　進級判定においては、次の各号のいずれかに該当する者は、進級させないものとする。
(1) 第８条の規定により定期試験その他の審査を受ける資格がない者
(2) 実験、実習及び実技科目が不合格の者
(3) 定期試験の再試験（別表第１に定める第１学年の人文社会科学の選択必修科目群で必要単位を満たしている場合及び自由選択科目を除く。）において、１科目以上不合格の者
(4) 第１学年において、別表第１に定める同学年の人文社会科学の選択必修科目群の所定の単位数を修得していない者
(5) 別表第１に定める第４学年科目「医学概論・医療総論４」「臨床入門」のうちいずれかの科目が不合格の者（第５学年への進級の場合に限る。）
(6) 学年ごとの修学及び出席状況から、進級後の修学が困難と判断される者
(7) 試験において不正行為を行ったことにより、当該科目が不合格の者
２　第１項のいずれかに該当する者は原級に留まるものとし、当該者の進級要件は現に在籍する学年の要件による。
（卒業の制限）
第13条　別表第１に定める第６学年の授業科目で必要単位を修得していない者は、卒業させないものとする。
２　前項の者に関する取り扱いは、別に定める。
（同一学年の在学年限）
第14条　学則第９条第１項の規定に基づき、同一学年の在学年数は、２年を超えることができない。ただし、学部長が特別の理由があると認める場合には、教授会の議を経て延長することができる。
（進級及び卒業等の判定）
第 15 条　学則第 15 条第３項に規定する教育課程修了の認定、第 12 条第１項、第 13 条第１項及び第 14 条の規定に基づく場合の進級の判定は、原則として学年末に、教授会の議を経て、医学部長が行う。
２　学則第 27 条の規定に基づき、卒業の認定は、卒業認定日の直前の教授会の議を経て、学長が行う。
（雑則）
第16条　この規程に定めのない事項については、教授会の議を経て学部長が定める。

附　則
この規程は、平成19年４月１日から施行する。
附　則（平成20年４月１日規程第23号）
この規程は、平成20年４月１日から施行する。
附　則（平成20年10 月１日規程第47号）
この規程は、平成20年10 月１日から施行する。
附　則（平成21年４月１日規程第６号）
この規程は、平成21年４月１日から施行する。

附　則（平成22年４月１日規程第６号）

この規程は、平成22年４月１日から施行する。

附　則（平成23年４月１日規程第84号）

この規程は、平成23年４月１日から施行する。

附　則（平成24年４月１日規程第３号）

この規程は、平成24年４月１日から施行する。

附　則（平成25年４月１日規程第１号）

１　この規程は、平成25年４月１日から施行する。

２　施行日以降に入学した者に認定する科目及び単位数については、当分の間、第６条第３項第１号及び第３号の規定は、適用しない。

附　則（平成25年９月19日規程第57号）

この規程は、平成25年９月30日から施行する。

附　則（平成26年３月28日規程第２号）

１　この規程は、平成26年４月１日から施行する。

２　第３条の２第１項第１号、第12条第１項第７号については、平成26年度第１学年に適用するものとし、平成26年度第２～６学年には適用しない。

附　則（平成27年３月16日規程第３号）

１　この規程は、平成27年４月１日から施行する。

２　第３条の２第１項第１号および第２号、第12条第１項第７号については、平成27年度第１～２学年に適用するものとし、平成27年度第３～６学年には適用しない。

附　則（平成 28 年３月 16 日規程第４号）

１　この規程は、平成 28 年４月１日から施行する。

２　第３条の２第１項第１号、第 12 条第１項第７号については、平成 28 年度第１～３学年に適用するものとし、平成 28 年度第４～６学年には適用しない。

附　則（平成 29 年３月 15 日規程第 19 号）

１　この規程は、平成 29 年４月１日から施行する。

２　第３条の２第１項第１号、第 12 条第１項第７号については、平成 29 年度第１～４学年に適用するものとし、平成 29 年度第５～６学年には適用しない。

附　則（平成 30 年３月 12 日規程第４号）

１　この規程は、平成 30 年４月１日から施行する。

２　第３条の２第１項第１号、第 12 条第１項第７号については、平成 30 年度第１～５学年に適用するものとし、平成 30 年度第６学年には適用しない。

附　則（平成 31 年３月 13 日規程第７号）

この規程は、平成 31 年４月１日から施行する。

附　則（令和元年 10 月 21 日規程第 23 号）

この規程は、令和元年 11 月１日から施行する。

附　則（令和２年３月 13 日規程第 4 号）

１　この規程は、令和２年４月１日から施行する。

２　この規程の施行の日前から引き続き本学医学部の学生である者（令和２年度第１学年となった者及び別に指定する者を除く。以下「旧教育課程適用者」という。）の教育課程は、この規程による改正後の札幌医科大学医学部の教育課程、授業科目履修方法、試験及び進級取扱いに関する規程（以下「新規程」という。）第２条及び別表第１の規定にかかわらず、附則別表のとおりとする。

３　旧教育課程適用者について、新規程第９条に定める者のほか、定期試験の不合格の科目数が一定数以上となった者は、当該定期試験の再試験を受験することができないものとする。

4　旧教育課程適用者について、新規程第 12 条各号に該当する者のほか、定期試験の本試験において不合格の科目数が一定数以上の者は、進級させないものとする。
5　旧教育課程適用者に対する新規程第３条の２、第７条第２項、第 12 条第１項及び第 13 条第１項の規定の適用については、これらの規定中「別表第１」とあるのは「札幌医科大学医学部の教育課程、授業科目履修方法、試験及び進級取扱いに関する規程の一部を改正する規程（令和２年規程第４号）附則別表第１」とする。
6　旧教育課程適用者の教育課程、授業科目履修方法、試験及び進級取扱いについて、第２項から前項までに定めのない事項については、別に定める。

附　則（令和２年６月15日規程第36号）

この規程は、令和２年６月15日から施行する。

附　則（令和３年３月 11 日規程第９号）

1　この規程は、令和３年４月１日から施行する。
2　この規程の施行の日前から引き続き本学医学部の学生である者（令和３年度第１学年となった者、第２学年となった者及び別に指定する者を除く。以下「旧教育課程適用者」という。）の教育課程は、この規程による改正後の札幌医科大学医学部の教育課程、授業科目履修方法、試験及び進級取扱いに関する規程（以下「新規程」という。）第２条及び別表第１の規定にかかわらず、附則別表のとおりとする。
3　旧教育課程適用者について、新規程第９条に定める者のほか、定期試験の不合格の科目数が一定数以上となった者は、当該定期試験の再試験を受験することができないものとする。
4　旧教育課程適用者について、新規程第 12 条各号に該当する者のほか、定期試験の本試験において不合格の科目数が一定数以上の者は、進級させないものとする。
5　旧教育課程適用者に対する新規程第３条の２、第７条第２項、第 12 条第１項及び第 13 条第１項の規定の適用については、これらの規定中「別表第１」とあるのは「札幌医科大学医学部の教育課程、授業科目履修方法、試験及び進級取扱いに関する規程の一部を改正する規程（令和２年規程第４号）附則別表第１」とする。
6　旧教育課程適用者の教育課程、授業科目履修方法、試験及び進級取扱いについて、第２項から前項までに定めのない事項については、別に定める。

附　則（令和４年２月２５日規程第３号）

1　この規程は、令和４年４月１日から施行する。
2　この規程の施行の日前から引き続き本学医学部の学生である者（令和４年度第１学年となった者、第２学年となった者、第３学年となった者及び別に指定する者を除く。以下「旧教育課程適用者」という。）の教育課程は、この規程による改正後の札幌医科大学医学部の教育課程、授業科目履修方法、試験及び進級取扱いに関する規程（以下「新規程」という。）第２条及び別表第１の規定にかかわらず、附則別表のとおりとする。
3　旧教育課程適用者について、新規程第９条に定める者のほか、定期試験の不合格の科目数が一定数以上となった者は、当該定期試験の再試験を受験することができないものとする。
4　旧教育課程適用者について、新規程第 12 条各号に該当する者のほか、定期試験の本試験において不合格の科目数が一定数以上の者は、進級させないものとする。
5　旧教育課程適用者に対する新規程第３条の２、第７条第２項、第 12 条第１項及び第 13 条第１項の規定の適用については、これらの規定中「別表第１」とあるのは「札幌医科大学医学部の教育課程、授業科目履修方法、試験及び進級取扱いに関する規程の一部を改正する規程（令和２年規程第４号）附則別表第１」とする。
6　旧教育課程適用者の教育課程、授業科目履修方法、試験及び進級取扱いについて、第２項から前項までに定めのない事項については、別に定める。

附　則（令和５年２月24日規程第６号）

１　この規程は、令和５年４月１日から施行する。
２　この規程の施行の日前から引き続き本学医学部の学生である者（令和５年度第１学年となった者、第２学年となった者、第３学年となった者、第４学年となった者及び別に指定する者を除く。以下「旧教育課程適用者」という。）の教育課程は、この規程による改正後の札幌医科大学医学部の教育課程、授業科目履修方法、試験及び進級取扱いに関する規程（以下「新規程」という。）第２条及び別表第１の規定にかかわらず、附則別表のとおりとする。
３　旧教育課程適用者に対する新規程第３条の２、第７条第２項、第 12 条第１項及び第 13 条第１項の規定の適用については、これらの規定中「別表第１」とあるのは「札幌医科大学医学部の教育課程、授業科目履修方法、試験及び進級取扱いに関する規程の一部を改正する規程（令和５年２月 24 日規程第６号）附則別表第１」とする。
４　旧教育課程適用者の教育課程、授業科目履修方法、試験及び進級取扱いについて、第２項から前項までに定めのない事項については、別に定める。

附　則（令和６年１月 24 日規程第２号）

１　この規程は、令和６年４月１日から施行する。
２　この規程の施行の日前から引き続き本学医学部の学生である者（令和６年度第１学年となった者、第２学年となった者、第３学年となった者、第４学年、第５学年となった者及び別に指定する者を除く。以下「旧教育課程適用者」という。）の教育課程は、この規程による改正後の札幌医科大学医学部の教育課程、授業科目履修方法、試験及び進級取扱いに関する規程（以下「新規程」という。）第２条及び別表第１の規定にかかわらず、附則別表のとおりとする。
３　旧教育課程適用者に対する新規程第３条の２、第７条第２項、第 12 条第１項及び第 13 条第１項の規定の適用については、これらの規定中「別表第１」とあるのは「札幌医科大学医学部の教育課程、授業科目履修方法、試験及び進級取扱いに関する規程の一部を改正する規程（令和６年１月 24 日規程第２号）附則別表第１」とする。
４　旧教育課程適用者の教育課程、授業科目履修方法、試験及び進級取扱いについて、第２項から前項までに定めのない事項については、別に定める。

附　則（令和６年１１月２５日規程第６３号）

この規程は、令和７年４月１日から施行する。

附　則（令和７年２月５日規程第７号）

この規程は、令和７年４月１日から施行する。

別表第１（第２条関係）その１
別表第１（第２条関係）その２
別表第２（第６条関係）
別記第１号様式（第４条関係）
別記第２号様式（第４条関係）
別記第３号様式（第６条関係）
別記第４号様式（第６条関係）
別記第５号様式（第７条関係）

別表第1（第2条関係）その1

医学部医学科教育課程表1（教養教育科目）

【令和7年度第1学年～第2学年適用】

区分	科目名	履修年次		科目区分	単位数	入試枠					
						一般枠		ATOP-M		特別枠	
		学年	開講期			必選別	要修得単位数	必選別	要修得単位数	必選別	要修得単位数
人文社会科学	心理学	1	前期	講義	2	必修	6.5	必修	6.5	必修	6.5
	医療倫理学	1	前期	講義	2	必修		必修		必修	
	法学	1	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	医学史	1	後期	演習	0.5	必修		必修		必修	
	行動科学実習	1	後期	実習	1	必修		必修		必修	
	哲学	1	後期	講義	1	選択	※1	選択	※1	選択	※1
	文学	1	後期	講義	1	選択		選択		選択	
	言語と人間	1	前期	講義	1	選択		選択		選択	
	社会学	1	後期	講義	1	選択		選択		選択	
	人類学	1	後期	講義	1	選択		選択		選択	
自然科学	数学	1	前期	講義	2	必修	14	必修	14	必修	14
	応用統計学	1	後期	講義	2	必修		必修		必修	
	基礎医学物理	1	前期	講義	2	必修		必修		必修	
	基礎生化学	1	前期	講義	2	必修		必修		必修	
	基礎生命科学	1	前期	講義	2	必修		必修		必修	
	放射線物理学	1	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	生命科学	1	後期	講義	2	必修		必修		必修	
	自然科学実験	1	前期	実験	1	必修		必修		必修	
外国語	医学英語１ａ	1	前・後期 ※3	演習	1	必修	5	必修	5.5	必修	5
	医学英語１ｂ	1	前・後期 ※3	演習	1	必修		必修		必修	
	英会話	1	通年	演習	2	必修		必修		必修	
	医学英語２	2	後期	演習	0.5	必修		必修		必修	
	医学英語３	3	後期	演習	0.5	必修		必修		必修	
	医学英語４	4	前期	演習	0.5	自由	※2	必修		自由	※2
	ドイツ語	1	前期	演習	1	選択	1	選択	1	選択	1
	フランス語	1	前期	演習	1	選択		選択		選択	
	ロシア語	1	前期	演習	1	選択		選択		選択	
	中国語	1	前期	演習	1	選択		選択		選択	
生活と情報	スポーツと健康	1	後期	講義	1	選択	※1	選択	※1	選択	※1
	情報科学	1	前期	講義	2	必修	2	必修	2	必修	2
					合計		31.5		32		31.5

※1 選択科目「哲学」「文学」「言語と人間」「社会学」「人類学」「スポーツと健康」から3単位以上修得しなければならない。

※2 自由科目は、単位は修得できるが、要修得単位数には算入されない科目。

※3 「医学英語1a」「医学英語1b」は少人数グループ編成による授業のため、グループによりの履修する開講期が異なる。

別表第1（第2条関係）その1

医学部医学科教育課程表1（教養教育科目）

【令和7年度第3学年～第6学年適用】

区分	科目名	履修年次		科目区分	単位数	入試枠					
						一般枠		ATOP-M		特別枠	
		学年	開講期			必選別	要修得単位数	必選別	要修得単位数	必選別	要修得単位数
人文社会科学	心理学	1	前期	講義	2	必修	6.5	必修	6.5	必修	6.5
	医療倫理学	1	前期	講義	2	必修		必修		必修	
	法学	1	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	医学史	1	後期	演習	0.5	必修		必修		必修	
	行動科学実習	1	後期	実習	1	必修		必修		必修	
	哲学	1	後期	講義	1	選択	※1	選択	※1	選択	※1
	文学	1	後期	講義	1	選択		選択		選択	
	言語と人間	1	前期	講義	1	選択		選択		選択	
	社会学	1	後期	講義	1	選択		選択		選択	
	人類学	1	後期	講義	1	選択		選択		選択	
自然科学	数学	1	前期	講義	2	必修	13	必修	13	必修	13
	応用統計学	1	後期	講義	2	必修		必修		必修	
	基礎医学物理	1	前期	講義	2	必修		必修		必修	
	基礎生化学	1	前期	講義	2	必修		必修		必修	
	基礎生命科学	1	前期	講義	2	必修		必修		必修	
	放射線物理学	1	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	生命科学	1	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	自然科学実験	1	前期	実験	1	必修		必修		必修	
外国語	医学英語１ａ	1	前・後期 ※3	演習	1	必修	5	必修	5.5	必修	5
	医学英語１ｂ	1	前・後期 ※3	演習	1	必修		必修		必修	
	英会話	1	通年	演習	2	必修		必修		必修	
	医学英語２	2	後期	演習	0.5	必修		必修		必修	
	医学英語３	3	後期	演習	0.5	必修		必修		必修	
	医学英語４	4	前期	演習	0.5	自由	※2	必修		自由	※2
	ドイツ語	1	前期	演習	1	選択	1	選択	1	選択	1
	フランス語	1	前期	演習	1	選択		選択		選択	
	ロシア語	1	前期	演習	1	選択		選択		選択	
	中国語	1	前期	演習	1	選択		選択		選択	
生活と情報	スポーツと健康	1	後期	講義	1	選択	※1	選択	※1	選択	※1
	情報科学	1	前期	講義	2	必修	2	必修	2	必修	2
					合計		30.5		31		30.5

※1 選択科目「哲学」「文学」「言語と人間」「社会学」「人類学」「スポーツと健康」から3単位以上修得しなければならない。

※2 自由科目は、単位は修得できるが、要修得単位数には算入されない科目。

※3 「医学英語1a」「医学英語1b」は少人数グループ編成による授業のため、グループによりの履修する開講期が異なる。

別表第1(第2条関係)その2

医学部医学科教育課程表2(専門教育科目)

【令和7年度第1学年～第2学年適用】

区分	科目名	履修年次		科目区分	単位数	入試枠					
						一般枠		ATOP-M		特別枠	
		学年	開講期			必選別	要修得単位数	必選別	要修得単位数	必選別	要修得単位数
基本的事項	医学入門セミナー	1	通年	講義	2	必修	8	必修	8	必修	10
	医学概論・医療総論１	1	通年	実習	0.5	必修		必修		必修	
	医学概論・医療総論２	2	通年	演習	0.5	必修		必修		必修	
	医学概論・医療総論３	3	通年	実習	0.5	必修		必修		必修	
	医学概論・医療総論４	4	通年	実習	0.5	必修		必修		必修	
	医療行動科学１	1	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	医療行動科学２	2	後期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	医療行動科学３	3	後期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	死生学	1	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	地域医療合同セミナー１	1	通年	演習	1	必修		必修		必修	
	地域医療合同セミナー２	2	通年	演習	1	自由	※2	自由	※2	必修	
	地域医療合同セミナー３	3	前期	演習	1	必修	1	必修	1	必修	
	地域医療合同セミナー４	4	前期	演習	1	自由	※2	自由	※2	自由	※2
	ＰＢＬチュートリアル	4	前期	演習	1.5	必修	5	必修	5	必修	5
	応用医療情報科学	4	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	初年次セミナー	1	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	医療統計学入門	2	後期	演習	0.5	必修		必修		必修	
	医療統計学１	3	後期	演習	0.5	必修		必修		必修	
	医療統計学２	4	前期	演習	0.5	必修		必修		必修	
	医療統計学３	5	通年	演習	0.5	自由	※2	自由	※2	自由	※2
基礎医学系	肉眼解剖学	1	後期	講義	2.5	必修	51.5	必修	51.5	必修	51.5
	発生生物学	1	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	細胞・組織学１	1	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	肉眼解剖学実習	2	前期	実習	3	必修		必修		必修	
	細胞・組織学２	2	前期	講義	2.5	必修		必修		必修	
	神経解剖学	2	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	組織学・脳実習	2	前期	実習	2.5	必修		必修		必修	
	細胞・器官生理学	2	通年	講義	4.5	必修		必修		必修	
	神経生理学	2	後期	講義	2.5	必修		必修		必修	
	生化学	2	前期	講義	2.5	必修		必修		必修	
	分子生物学1	1	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	分子生物学2	2	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	薬理学	2	後期	講義	3.5	必修		必修		必修	
	生理・薬理学実習	2	後期	実習	0.5	必修		必修		必修	
	生化学実習	2	後期	実習	0.5	必修		必修		必修	
	病理学１	2	後期	講義	4	必修		必修		必修	
	病理学２	2	後期	講義	2.5	必修		必修		必修	
	免疫学	1	後期	講義	2	必修		必修		必修	
	微生物学	2	通年	講義	4	必修		必修		必修	
	基礎腫瘍学	2	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	微生物学実習	2	後期	実習	0.5	必修		必修		必修	
	遺伝医学	3	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	病理学実習	3	通年	実習	2	必修		必修		必修	
	免疫学実習	1	後期	実習	0.5	必修		必修		必修	
	研究室（基礎）配属	3	後期	演習	4.5	必修		必修		必修	

※2 自由科目は、単位は修得できるが、要修得単位数には算入されない科目。

別表第1(第2条関係)その2

医学部医学科教育課程表2(専門教育科目)

【令和7年度第1学年～第2学年適用】

区分	科目名	履修年次		科目区分	単位数	入試枠					
						一般枠		ATOP-M		特別枠	
		学年	開講期			必選別	要修得単位数	必選別	要修得単位数	必選別	要修得単位数
臨床医学系	内分泌・代謝病学	3	前期	講義	1	必修	41.5	必修	41.5	必修	41.5
	血液学	3	後期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	消化器内科学	3	前期	講義	2	必修		必修		必修	
	免疫・アレルギー疾患	3	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	呼吸器病学	3	前期	講義	1.5	必修		必修		必修	
	腎臓病学	3	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	神経内科学	3	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	循環器内科学	3	前期	講義	1.5	必修		必修		必修	
	臨床腫瘍学	3	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	放射線診断・核医学	3	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	感染症学	2	後期	講義	2	必修		必修		必修	
	皮膚科学	3	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	小児科学	3	後期	講義	2.5	必修		必修		必修	
	精神医学	4	前期	講義	2	必修		必修		必修	
	外科学総論	3	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	外科腫瘍学	3	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	消化器外科学	3	後期	講義	1.5	必修		必修		必修	
	泌尿器科学	3	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	脳神経外科学	3	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	循環器外科学	3	後期	講義	1.5	必修		必修		必修	
	IVR・放射線治療	4	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	医療薬学	4	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	統合医療学	4	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	総合診療入門	4	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	臨床検査医学	4	前期	講義	1.5	必修		必修		必修	
	リハビリテーション医学	4	前期	講義	1.5	必修		必修		必修	
	臨床疫学	4	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	緩和医療学	4	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	症候診断学	4	前期	講義	1.5	必修		必修		必修	
	麻酔科学	4	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	産科・婦人科学	3	後期	講義	1.5	必修		必修		必修	
	形成外科学	4	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	救急災害医学	4	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	集中治療医学	4	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	3	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	眼科学	4	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	整形外科学	3	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	口腔外科学	3	後期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	臨床入門	4	通年	実習	2	必修		必修		必修	
社会医学系	医療安全管理学	4	前期	講義	0.5	必修	9.5	必修	9.5	必修	9.5
	衛生学	3	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	公衆衛生学	3	通年	講義	3.5	必修		必修		必修	
	社会医学実習	3	通年	実習	1	必修		必修		必修	
	法医学・医事法	4	前期	講義	2.5	必修		必修		必修	
	国際医療	1-3	通年	講義	1	必修		必修		必修	
		4	前期	講義							
臨床医学実習	臨床実習	4	後期	実習	72 (12)	必修	74	必修	74	必修	74
		5	通年	実習	(40)	必修		必修		必修	
		6	前期	実習	(20)	必修		必修		必修	
	総合講義１	5	通年	講義	1	必修		必修		必修	
	総合講義２	6	通年	講義	1	必修		必修		必修	
					合計		190.5		190.5		191.5

※2 自由科目は、単位は修得できるが、要修得単位数には算入されない科目。

別表第1(第2条関係)その2

医学部医学科教育課程表2(専門教育科目)

【令和7年度第3学年適用】

区分	科目名	履修年次		科目区分	単位数	入試枠					
						一般枠		ATOP-M		特別枠	
		学年	開講期			必選別	要修得単位数	必選別	要修得単位数	必選別	要修得単位数
基本的事項	医学入門セミナー	1	通年	講義	2	必修	8.5	必修	8.5	必修	10.5
	新入生チュートリアル	1	後期	演習	0.5	必修		必修		必修	
	医学概論・医療総論１	1	通年	実習	0.5	必修		必修		必修	
	医学概論・医療総論２	2	通年	演習	0.5	必修		必修		必修	
	医学概論・医療総論３	3	通年	実習	0.5	必修		必修		必修	
	医学概論・医療総論４	4	通年	実習	0.5	必修		必修		必修	
	医療行動科学１	1	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	医療行動科学２	2	後期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	医療行動科学３	3	後期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	死生学	1	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	地域医療合同セミナー１	1	通年	演習	1	必修		必修		必修	
	地域医療合同セミナー２	2	通年	演習	1	自由	※2	自由	※2	必修	
	地域医療合同セミナー３	3	前期	演習	1	必修	1	必修	1	必修	
	地域医療合同セミナー４	4	前期	演習	1	自由	※2	自由	※2	自由	※2
	ＰＢＬチュートリアル	4	前期	演習	1.5	必修	5	必修	5	必修	5
	応用医療情報科学	4	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	初年次セミナー	1	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	医療統計学入門	2	後期	演習	0.5	必修		必修		必修	
	医療統計学１	3	後期	演習	0.5	必修		必修		必修	
	医療統計学２	4	前期	演習	0.5	必修		必修		必修	
	医療統計学３	5	通年	演習	0.5	自由	※2	自由	※2	自由	※2
基礎医学系	肉眼解剖学	1	後期	講義	2.5	必修	50.5	必修	50.5	必修	50.5
	細胞・組織学１	1	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	肉眼解剖学実習	2	前期	実習	3	必修		必修		必修	
	細胞・組織学２	2	前期	講義	2.5	必修		必修		必修	
	神経解剖学	2	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	組織学・脳実習	2	前期	実習	2.5	必修		必修		必修	
	細胞・器官生理学	2	通年	講義	4.5	必修		必修		必修	
	神経生理学	2	後期	講義	2.5	必修		必修		必修	
	生化学	2	前期	講義	2.5	必修		必修		必修	
	分子生物学1	1	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	分子生物学2	2	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	薬理学	2	後期	講義	3.5	必修		必修		必修	
	生理・薬理学実習	2	後期	実習	0.5	必修		必修		必修	
	生化学実習	2	後期	実習	0.5	必修		必修		必修	
	病理学１	2	後期	講義	4	必修		必修		必修	
	病理学２	2	後期	講義	2.5	必修		必修		必修	
	免疫学	1	後期	講義	2	必修		必修		必修	
	微生物学	2	通年	講義	4	必修		必修		必修	
	基礎腫瘍学	2	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	微生物学実習	2	後期	実習	0.5	必修		必修		必修	
	遺伝医学	3	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	病理学実習	3	通年	実習	2	必修		必修		必修	
	免疫学実習	1	後期	実習	0.5	必修		必修		必修	
	研究室（基礎）配属	3	後期	演習	4.5	必修		必修		必修	

※2 自由科目は、単位は修得できるが、要修得単位数には算入されない科目。

別表第1(第2条関係)その2

医学部医学科教育課程表2(専門教育科目)

【令和7年度第3学年適用】

区分	科目名	履修年次		科目区分	単位数	入試枠					
						一般枠		ATOP-M		特別枠	
		学年	開講期			必選別	要修得単位数	必選別	要修得単位数	必選別	要修得単位数
臨床医学系	内分泌・代謝病学	3	前期	講義	1	必修	41.5	必修	41.5	必修	41.5
	血液学	3	後期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	消化器内科学	3	前期	講義	2	必修		必修		必修	
	免疫・アレルギー疾患	3	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	呼吸器病学	3	前期	講義	1.5	必修		必修		必修	
	腎臓病学	3	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	神経内科学	3	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	循環器内科学	3	前期	講義	1.5	必修		必修		必修	
	臨床腫瘍学	3	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	放射線診断・核医学	3	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	感染症学	2	後期	講義	2	必修		必修		必修	
	皮膚科学	3	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	小児科学	3	後期	講義	2.5	必修		必修		必修	
	精神医学	4	前期	講義	2	必修		必修		必修	
	外科学総論	3	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	外科腫瘍学	3	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	消化器外科学	3	後期	講義	1.5	必修		必修		必修	
	泌尿器科学	3	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	脳神経外科学	3	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	循環器外科学	3	後期	講義	1.5	必修		必修		必修	
	IVR・放射線治療	4	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	医療薬学	4	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	統合医療学	4	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	総合診療入門	4	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	臨床検査医学	4	前期	講義	1.5	必修		必修		必修	
	リハビリテーション医学	4	前期	講義	1.5	必修		必修		必修	
	臨床疫学	4	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	緩和医療学	4	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	症候診断学	4	前期	講義	1.5	必修		必修		必修	
	麻酔科学	4	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	産科・婦人科学	3	後期	講義	1.5	必修		必修		必修	
	形成外科学	4	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	救急災害医学	4	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	集中治療医学	4	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	3	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	眼科学	4	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	整形外科学	3	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	口腔外科学	3	後期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	臨床入門	4	通年	実習	2	必修		必修		必修	
社会医学系	医療安全管理学	4	前期	講義	0.5	必修	9.5	必修	9.5	必修	9.5
	衛生学	3	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	公衆衛生学	3	通年	講義	3.5	必修		必修		必修	
	社会医学実習	3	通年	実習	1	必修		必修		必修	
	法医学・医事法	4	前期	講義	2.5	必修		必修		必修	
	国際医療	1-3	通年	講義	1	必修		必修		必修	
		4	前期	講義							
臨床医学実習	臨床実習	4	後期	実習	72 (12)	必修	74	必修	74	必修	74
		5	通年	実習	(40)	必修		必修		必修	
		6	前期	実習	(20)	必修		必修		必修	
	総合講義１	5	通年	講義	1	必修		必修		必修	
	総合講義２	6	通年	講義	1	必修		必修		必修	
					合計		190		190		191

※2 自由科目は、単位は修得できるが、要修得単位数には算入されない科目。

別表第1(第2条関係)その2

医学部医学科教育課程表2(専門教育科目)

【令和7年度第4学年適用】

区分	科目名	履修年次		科目区分	単位数	入試枠					
						一般枠		ATOP-M		特別枠	
		学年	開講期			必選別	要修得単位数	必選別	要修得単位数	必選別	要修得単位数
基本的事項	医学入門セミナー	1	通年	講義	2	必修	8.5	必修	8.5	必修	10.5
	新入生チュートリアル	1	後期	演習	0.5	必修		必修		必修	
	医学概論・医療総論１	1	通年	実習	0.5	必修		必修		必修	
	医学概論・医療総論２	2	通年	演習	0.5	必修		必修		必修	
	医学概論・医療総論３	3	通年	実習	0.5	必修		必修		必修	
	医学概論・医療総論４	4	通年	実習	0.5	必修		必修		必修	
	医療行動科学１	1	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	医療行動科学２	2	後期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	医療行動科学３	3	後期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	死生学	1	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	地域医療合同セミナー１	1	通年	演習	1	必修		必修		必修	
	地域医療合同セミナー２	2	通年	演習	1	自由	※2	自由	※2	必修	
	地域医療合同セミナー３	3	前期	演習	1	必修	1	必修	1	必修	
	地域医療合同セミナー４	4	前期	演習	1	自由	※2	自由	※2	自由	※2
	ＰＢＬチュートリアル	4	前期	演習	1.5	必修	5	必修	5	必修	5
	応用医療情報科学	4	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	初年次セミナー	1	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	医療統計学入門	2	後期	演習	0.5	必修		必修		必修	
	医療統計学１	3	後期	演習	0.5	必修		必修		必修	
	医療統計学２	4	前期	演習	0.5	必修		必修		必修	
	医療統計学３	5	通年	演習	0.5	自由	※2	自由	※2	自由	※2
基礎医学系	肉眼解剖学	1	後期	講義	2.5	必修	51	必修	51	必修	51
	細胞・組織学１	1	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	肉眼解剖学実習	2	前期	実習	3	必修		必修		必修	
	細胞・組織学２	2	前期	講義	2.5	必修		必修		必修	
	神経解剖学	2	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	組織学・脳実習	2	前期	実習	2.5	必修		必修		必修	
	細胞・器官生理学	2	通年	講義	4.5	必修		必修		必修	
	神経生理学	2	後期	講義	3	必修		必修		必修	
	生化学	2	前期	講義	2.5	必修		必修		必修	
	分子生物学1	1	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	分子生物学2	2	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	薬理学	2	後期	講義	3.5	必修		必修		必修	
	生理・薬理学実習	2	後期	実習	0.5	必修		必修		必修	
	生化学実習	2	後期	実習	0.5	必修		必修		必修	
	病理学１	2	後期	講義	4	必修		必修		必修	
	病理学２	2	後期	講義	2.5	必修		必修		必修	
	免疫学	1	後期	講義	2	必修		必修		必修	
	微生物学	2	通年	講義	4	必修		必修		必修	
	基礎腫瘍学	2	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	微生物学実習	2	後期	実習	0.5	必修		必修		必修	
	遺伝医学	3	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	病理学実習	3	通年	実習	2	必修		必修		必修	
	免疫学実習	1	後期	実習	0.5	必修		必修		必修	
	研究室（基礎）配属	3	後期	演習	4.5	必修		必修		必修	

※2 自由科目は、単位は修得できるが、要修得単位数には算入されない科目。

別表第1(第2条関係)その2

医学部医学科教育課程表2(専門教育科目)

【令和7年度第4学年適用】

区分	科目名	履修年次		科目区分	単位数	入試枠					
						一般枠		ATOP-M		特別枠	
		学年	開講期			必選別	要修得単位数	必選別	要修得単位数	必選別	要修得単位数
臨床医学系	内分泌・代謝病学	3	前期	講義	1	必修	41.5	必修	41.5	必修	41.5
	血液学	3	後期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	消化器内科学	3	前期	講義	2	必修		必修		必修	
	免疫・アレルギー疾患	3	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	呼吸器病学	3	前期	講義	1.5	必修		必修		必修	
	腎臓病学	3	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	神経内科学	3	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	循環器内科学	3	前期	講義	1.5	必修		必修		必修	
	臨床腫瘍学	3	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	放射線診断・核医学	3	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	感染症学	2	後期	講義	2	必修		必修		必修	
	皮膚科学	3	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	小児科学	3	後期	講義	2.5	必修		必修		必修	
	精神医学	4	前期	講義	2	必修		必修		必修	
	外科学総論	3	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	外科腫瘍学	3	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	消化器外科学	3	後期	講義	1.5	必修		必修		必修	
	泌尿器科学	3	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	脳神経外科学	3	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	循環器外科学	3	後期	講義	1.5	必修		必修		必修	
	IVR・放射線治療	4	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	医療薬学	4	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	統合医療学	4	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	総合診療入門	4	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	臨床検査医学	4	前期	講義	1.5	必修		必修		必修	
	リハビリテーション医学	4	前期	講義	1.5	必修		必修		必修	
	臨床疫学	4	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	緩和医療学	4	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	症候診断学	4	前期	講義	1.5	必修		必修		必修	
	麻酔科学	4	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	産科・婦人科学	3	後期	講義	1.5	必修		必修		必修	
	形成外科学	4	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	救急災害医学	4	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	集中治療医学	4	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	3	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	眼科学	4	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	整形外科学	3	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	口腔外科学	3	後期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	臨床入門	4	通年	実習	2	必修		必修		必修	
社会医学系	医療安全管理学	4	前期	講義	0.5	必修	9.5	必修	9.5	必修	9.5
	衛生学	3	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	公衆衛生学	3	通年	講義	3.5	必修		必修		必修	
	社会医学実習	3	通年	実習	1	必修		必修		必修	
	法医学・医事法	4	前期	講義	2.5	必修		必修		必修	
	国際医療	1-3	通年	講義	1	必修		必修		必修	
		4	前期	講義							
臨床医学実習	臨床実習	4	後期	実習	72 (12)	必修	74	必修	74	必修	74
		5	通年	実習	(40)	必修		必修		必修	
		6	前期	実習	(20)	必修		必修		必修	
	総合講義１	5	通年	講義	1	必修		必修		必修	
	総合講義２	6	通年	講義	1	必修		必修		必修	
					合計		190.5		190.5		191.5

※2 自由科目は、単位は修得できるが、要修得単位数には算入されない科目。

別表第1(第2条関係)その2

医学部医学科教育課程表2(専門教育科目)

【令和7年度第5学年～第6学年適用】

区分	科目名	履修年次		科目区分	単位数	入試枠					
						一般枠		ATOP-M		特別枠	
		学年	開講期			必選別	要修得単位数	必選別	要修得単位数	必選別	要修得単位数
基本的事項	医学入門セミナー	1	通年	講義	2	必修	8.5	必修	8.5	必修	10.5
	新入生チュートリアル	1	後期	演習	0.5	必修		必修		必修	
	医学概論・医療総論１	1	通年	実習	0.5	必修		必修		必修	
	医学概論・医療総論２	2	通年	演習	0.5	必修		必修		必修	
	医学概論・医療総論３	3	通年	実習	0.5	必修		必修		必修	
	医学概論・医療総論４	4	通年	実習	0.5	必修		必修		必修	
	医療行動科学１	1	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	医療行動科学２	2	後期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	医療行動科学３	3	後期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	死生学	1	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	地域医療合同セミナー１	1	通年	演習	1	必修		必修		必修	
	地域医療合同セミナー２	2	通年	演習	1	自由	※2	自由	※2	必修	
	地域医療合同セミナー３	3	前期	演習	1	必修	1	必修	1	必修	
	地域医療合同セミナー４	4	前期	演習	1	自由	※2	自由	※2	自由	※2
	ＰＢＬチュートリアル	4	前期	演習	1.5	必修	5	必修	5	必修	5
	応用医療情報科学	4	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	初年次セミナー	1	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	医療統計学入門	2	後期	演習	0.5	必修		必修		必修	
	医療統計学１	3	後期	演習	0.5	必修		必修		必修	
	医療統計学２	4	前期	演習	0.5	必修		必修		必修	
	医療統計学３	5	通年	演習	0.5	自由	※2	自由	※2	自由	※2
基礎医学系	肉眼解剖学	1	後期	講義	2.5	必修	51.5	必修	51.5	必修	51.5
	細胞・組織学１	1	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	肉眼解剖学実習	2	前期	実習	3	必修		必修		必修	
	細胞・組織学２	2	前期	講義	2.5	必修		必修		必修	
	神経解剖学	2	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	組織学・脳実習	2	前期	実習	2.5	必修		必修		必修	
	細胞・器官生理学	2	通年	講義	4.5	必修		必修		必修	
	神経生理学	2	後期	講義	3	必修		必修		必修	
	生化学	2	前期	講義	2.5	必修		必修		必修	
	分子生物学1	1	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	分子生物学2	2	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	薬理学	2	後期	講義	3.5	必修		必修		必修	
	生理・薬理学実習	2	後期	実習	0.5	必修		必修		必修	
	生化学実習	2	後期	実習	0.5	必修		必修		必修	
	病理学１	2	後期	講義	4	必修		必修		必修	
	病理学２	2	後期	講義	2.5	必修		必修		必修	
	免疫学	1	後期	講義	2	必修		必修		必修	
	微生物学	2	通年	講義	4	必修		必修		必修	
	基礎腫瘍学	2	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	微生物学実習	2	後期	実習	0.5	必修		必修		必修	
	神経生理実習	3	前期	実習	0.5	必修		必修		必修	
	遺伝医学	3	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	病理学実習	3	通年	実習	2	必修		必修		必修	
	免疫学実習	1	後期	実習	0.5	必修		必修		必修	
	研究室（基礎）配属	3	後期	演習	4.5	必修		必修		必修	

※2 自由科目は、単位は修得できるが、要修得単位数には算入されない科目。

別表第1(第2条関係)その2

医学部医学科教育課程表2(専門教育科目)

【令和7年度第5学年～第6学年適用】

区分	科目名	履修年次		科目区分	単位数	入試枠					
						一般枠		ATOP-M		特別枠	
		学年	開講期			必選別	要修得単位数	必選別	要修得単位数	必選別	要修得単位数
臨床医学系	内分泌・代謝病学	3	前期	講義	1	必修	41.5	必修	41.5	必修	41.5
	血液学	3	後期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	消化器内科学	3	前期	講義	2	必修		必修		必修	
	免疫・アレルギー疾患	3	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	呼吸器病学	3	前期	講義	1.5	必修		必修		必修	
	腎臓病学	3	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	神経内科学	3	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	循環器内科学	3	前期	講義	1.5	必修		必修		必修	
	臨床腫瘍学	3	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	放射線診断・核医学	3	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	感染症学	2	後期	講義	2	必修		必修		必修	
	皮膚科学	3	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	小児科学	3	後期	講義	2.5	必修		必修		必修	
	精神医学	4	前期	講義	2	必修		必修		必修	
	外科学総論	3	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	外科腫瘍学	3	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	消化器外科学	3	後期	講義	1.5	必修		必修		必修	
	泌尿器科学	3	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	脳神経外科学	3	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	循環器外科学	3	後期	講義	1.5	必修		必修		必修	
	IVR・放射線治療	4	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	医療薬学	4	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	統合医療学	4	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	総合診療入門	4	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	臨床検査医学	4	前期	講義	1.5	必修		必修		必修	
	リハビリテーション医学	4	前期	講義	1.5	必修		必修		必修	
	臨床疫学	4	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	緩和医療学	4	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	症候診断学	4	前期	講義	1.5	必修		必修		必修	
	麻酔科学	4	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	産科・婦人科学	3	後期	講義	1.5	必修		必修		必修	
	形成外科学	4	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	救急災害医学	4	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	集中治療医学	4	前期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	3	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	眼科学	4	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	整形外科学	3	後期	講義	1	必修		必修		必修	
	口腔外科学	3	後期	講義	0.5	必修		必修		必修	
	臨床入門	4	通年	実習	2	必修		必修		必修	
社会医学系	医療安全管理学	4	前期	講義	0.5	必修	9.5	必修	9.5	必修	9.5
	衛生学	3	前期	講義	1	必修		必修		必修	
	公衆衛生学	3	通年	講義	3.5	必修		必修		必修	
	社会医学実習	3	通年	実習	1	必修		必修		必修	
	法医学・医事法	4	前期	講義	2.5	必修		必修		必修	
	国際医療	1-3	通年	講義	1	必修		必修		必修	
		4	前期	講義							
臨床医学実習	臨床実習	4	後期	実習	72 (12)	必修	74	必修	74	必修	74
		5	通年	実習	(40)	必修		必修		必修	
		6	前期	実習	(20)	必修		必修		必修	
	総合講義１	5	通年	講義	1	必修		必修		必修	
	総合講義２	6	通年	講義	1	必修		必修		必修	
					合計		190.5		190.5		191.5

※2 自由科目は、単位は修得できるが、要修得単位数には算入されない科目。

別表第２（第６条関係）

英語検定試験による単位認定科目及び単位数

単位認定の対象とする検定試験		認定基準（※）	単位認定科目	
			授業科目	認定単位数
Test of English as a Foreign Language（TOEFL） 国際教育交換協議会	iBT	トータルスコアが85以上でかつリスニングのスコアが24以上	医学英語1a	（１単位）
International English Language Testing System（IELTS） 公益財団法人日本英語検定協会	Academic Testing	トータルスコアが6.5以上でかつListening Bandのスコアが 6.5以上		
Test of English as a Foreign Language（TOEFL） 国際教育交換協議会	iBT	トータルスコアが85以上でかつリーディングのスコアが24以上	医学英語1b	（１単位）
International English Language Testing System（IELTS） 公益財団法人日本英語検定協会	Academic Testing	トータルスコアが6.5以上でかつAcademic Reading Bandのスコアが6.5以上		
Test of English as a Foreign Language（TOEFL） 国際教育交換協議会	iBT	トータルスコアが85点以上でかつスピーキングのスコアが24点以上	英会話	（２単位）
International English Language Testing System（IELTS） 公益財団法人日本英語検定協会	Academic Testing	トータルスコアが6.5以上でかつSpeaking Bandのスコアが 6.5以上		

※申請日から起算して２年以内に修得したものに限る。

改正後

別記第１号様式（第４条関係）

選択科目履修届

年　　月　　日

医学部長　様

学籍番号

氏名

次のとおり、選択科目の履修を希望いたします。

	系列	履修希望 （〇か✖を記入）	科目名	単位	講義 時間	必修単位	備　考
【合計単位数】							

改正後

別記第２号様式（第４条関係）

選択科目履修変更（取消し）届

年　　月　　日

医学部長　様

学籍番号

氏名

次のとおり変更（取消し）したくお届けいたします。

	系列	履修科目	単位	担当教員 認印	備　考
新規履修 ・ 履修取消					
新規履修 ・ 履修取消					
新規履修 ・ 履修取消					
新規履修 ・ 履修取消					
【増減単位数】					

改正後

別記第３号様式（第６条関係）

既修得単位認定申請書

年　　月　　日

医学部長　様

第１学年

氏名

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿大学で修得した単位のうち、次の科目について、札幌医科大学において修得したものとして認定されるよう、関係書類を添えて申請いたします。

（関係書類）

１．成績証明書　１通

２．卒業又は中途退学の証明書　１通

３．シラバス・講義要録（当該授業科目の内容が分かるもの）

※他大学等を退学見込みで受験し、合格した場合は、別途入学手続き書類で提出いただいているため、添付不要です。

記

（認定希望科目）

認定希望する本学授業科目名	卒業（中退）した大学の授業科目名

改正後

別記第４号様式（第６条関係）

英語検定試験による単位認定申請書

年　　月　　日

医 学 部 長　　様

※新入生の場合は学籍番号の記載不要

学籍番号

氏名

私は、次の科目について、札幌医科大学で履修したものとして認定されるよう、関係書類を添えて申請いたします。

記

１．認定希望科目

認定希望する本学授業科目名	単位数

２．英語検定試験の学修状況

<table>
<tr><td>英語検定試験の種類
※該当するものを〇で囲んでください。</td><td colspan="5">（１）TOEFL（iBT）
（２）IELTS（Academic Testing）</td></tr>
<tr><td rowspan="5">得点</td><td colspan="5">TOEFL（ iBT ）</td></tr>
<tr><td>合計</td><td>Reading</td><td>Listening</td><td>Speaking</td><td>Writing</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="5">IELTS（Academic Testing）</td></tr>
<tr><td>合計</td><td>Reading</td><td>Listening</td><td>Speaking</td><td>Writing</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>取得年月日</td><td colspan="5">平成　　年　　月　　日</td></tr>
</table>

（関係書類）

・TOEFL 又は IELTS の公式成績証明書（写）　１通

改正後

別記第５号様式（第７条関係）

定期試験等欠席届

年　　月　　日

医学部長　様
科目担当教員　様

学籍番号

氏名　　印

次の理由により、（定期試験／共用試験 CBT／Pre-CC OSCE／卒業試験／Post-CC OSCE／その他(　　)）を受験（できません／できませんでした）のでお届けいたします。

受験科目名：

欠席理由：

注１　病気による場合は、医師の診断書を添付すること。
　２　欠席理由は、具体的に記載すること。